

「伝えたい！知ってほしい！膵がんのお話」 Q & A 集

【Q】なぜ膵がんは増えているのですか？

【A】食生活の欧米化、環境の変化、お酒の摂取量の増加などが原因となっていると考えられています。

【Q】血液検査（定期）とは一年に一回でいいのでしょうか？

【A】可能であれば、2 回くらいはするとよいと思います。

【Q】主膵管に 8mm の石があり半年ごとの検査を受けていますが、治療方法はあるのでしょうか？（数値や影像に変化が無ければいいといわれています）

【A】腹痛などの症状が頻繁にあったり、石のため膵炎を繰り返す場合は治療適応があります。石の場所にもよりますが、ESWL、内視鏡、手術といった治療方法があります。

【Q】膵臓は背中に近いですが膵がんは背中が痛くなりますか？初期症状をくわしく教えてください。

【A】背中が痛くなることもあります。食欲不振、体重減少などといった場合もあります。約 15% の人は症状なく偶然見つかることもあります。

【Q】膵がんの進行を助けてしまう食品がありますか？（バナナ・マンゴーは食べない方がいいと友達に言われたことがあります）

【A】特にありません。

【Q】膵のう胞があるとがんになりやすいとのこと、どんなことに注意したらいいのでしょうか？（一年に一回位の MR I を勧められています）

【A】定期的な画像、採血の follow up を続けていく必要があります。大きさ、個数などによって回数は主治医の先生に相談して決めるとよいと思います。

【Q】早期発見でステージ 1 の膵がんの場合どのような治療をするのでしょうか？年齢が高いので見つかった場合手術をしたくありませんが、そうするとどのような事になるのでしょうか？

【A】ステージ I でも、現状では手術以外には完全に治すことが出来ません。手術以外の治療法としては、抗がん剤か放射線療法です。ただし、抗がん剤もそれなりに苦痛や身体へのダメージを伴うため、例えば 80 才以上の方では強い抗がん剤は使えず、その結果、延命効果はあまりあるとは思えま

せん。そうなると放射線療法となりますが、一時的な延命で、2年以上はなかなか難しいのが現状です。あくまで全身状態、病状その他の条件が揃えばですが、80才以上の患者さんでも膵癌の手術を受けて3年以上元気に通院されている方もいらっしゃいます。もし膵癌と診断されたら、その先のことは決めつけしないで、まずお医者さんに相談してみるのが良いかと思えます。

【Q】 胆・肝・膵の一部を切除し5年の目標に向かって生活しています。この病気は完治を望むというよりは、長く付き合う気持ちを持って生活する事でしょうか？

【A】 大変な手術を受けられて頑張っているんですね。ご苦労様です。病状が分かりませんので、完治についてあまり軽々しくはお答えできないのですが、私が癌の患者さんに手術をお勧めする場合は、大きく分けて2通りです。すなわち、

①完治の可能性がある場合

②完治は難しいが、手術した方が元気でいられる時間が明らかに延びる可能性がある場合

です。ただし、完治をめざした場合でも、5年以上は再発のチェックを続けなければならないため、長くおつきあい頂くことになります。あまり深刻になりすぎずに、問題が出てきたら、一つ一つ主治医と相談しながら解決していくことの積み重ねと考えて下さい。大変ですが、一緒に病気と向き合っていきましょう。